

1 被害状況

【学校】

★被害状況（電話確認し、被害がある学校について現地確認）

7月31日9時時点 67校

7月29日から応急危険度判定を実施。67校実施済み。

実施日	実施（予定）校	対象棟	判定結果		職員体制
			危険	要注意	
7/29	16校	172棟	3棟	20棟	21名 （他課応援9名）
7/30	51校	563棟	0棟	45棟	31名 （他課応援10名）
7/31	60校（予定）	—	—	—	31名 （他課応援13名）

※今後1週間を目途に調査を終える予定。

※判定済 735棟 危険3棟 要注意65棟

★被害が大きかった学校・給食室（建築）≡使用できない棟がある学校

7月31日11:00 時時点

- ・城西小学校 体育館 金物落下のため
- ・若葉小学校 体育館 壁ボードの剥落
- ・城北小学校 体育館 金物落下のため 壁ボードの剥落
- ・富合小学校 校舎 照明器具脱落⇒器具取外し後、仮復旧
- ・清水小学校 校舎 照明器具、スピーカー脱落⇒復旧
- ・飽田南小学校 プール付属棟周辺の地面から湧き水が出ているため、水中ポンプで排水対応中（湧き水が止まるか数日様子見）
- ・壺川小学校 給食室 場内・事務室のガラス割れ
- ・豊田小学校 給食室 天井材の落下

- ・京陵中学校 31棟（特別教室棟） 大規模なクラック多数 棟の使用に懸念有
体育館 金物等落下のため
- ・城南中学校 グラウンド 地下水が染み出した形跡（小規模）
- ・託麻中学校 体育館 アリーナ照明で2系統漏電⇒使用停止
- ・二岡中学校 校舎内給水管より漏水 大元のバルブで止水しているため、断水状態
→7/29 現地確認を行い、復旧方法の検討を実施。復旧時期は未定
（避難所になっている体育館は復旧）

- ・ 富合共同調理場 柱の損傷 外装の落下 ダクト付近天井のひび割れ
ルーフファンからの異音・振動 備品什器類の破損 ボイラー室扉の不具合
- ・ 城西共同調理場 柱の損傷 外装材、屋根材などの剥がれ 壁のひび割れ、地面陥没 壁の合板のずれ
共同調理場と体育館の継ぎ目に段差発生 調理場全体と地面との間に割れ
- ・ 井芹共同調理場 柱の損傷 外装材の剥がれ 壁のひび割れ 床の地割れ（10年前のものと繋がり拡大）
コンテナプールの壁破損 シャッター不具合 水質異常
- ・ その他冷凍冷蔵庫や真空冷却機など調理機器への被害・・・計 11 施設
- ・ ビジネス専門学校 空調設備が不具合により停止中→7/29 復旧済み。

- ・ 一部 GHP 空調設備が復旧できていない学校

本荘小、砂取小、健軍小、川尻小、力合小、託麻原小、秋津小、若葉小、城北小、井芹中、日吉小、尾ノ上小、桜木中、あおば支援

★対応 学校施設課 43 名

建築の BCP 体制に則り他課へ応援要請

応援職員 延べ 45 名

7/28 11 名（建築指導課 住宅政策課 庁舎建設課 庁舎周辺まちづくり課 設備課）

7/29 9 名（営繕課 技術管理課 設備課 庁舎周辺まちづくり課）

7/30 10 名（営繕課 監査事務局 庁舎建設課 資産マネジメント課）

7/31 15 名（営繕課 監査事務局 庁舎建設課 庁舎周辺まちづくり課

都市デザイン課 市街地整備課 技術管理課 設備課）

★工事中の現場

天明みらい学園の建設工事現場において、一部床の型枠配筋の崩落あり。一人ケガ（命に別状なし）
→7/29 復旧済み

2 対応状況

○教育委員会所管の公共施設について

- ・ 金峰山自然の家 施設断水解消。7/29 より通常営業。
- ・ 博物館、市立図書館、植木図書館、とみあい図書館、城南図書館は当面の間休館。
- ・ 児童育成クラブの状況
（7/30）開設：69 クラブ、2,336 人が利用。開設不可：11 クラブ（避難所として利用中の施設等）
（7/31）開設：78 クラブ（利用児童 3,511 人）。開設不可：2 クラブ（避難所として利用中の施設等）
（8/1）の開設可能クラブは同じ。
- ・ 教育相談室：7/30 の相談業務中止
- ・ 福井市小学生交流事業：中止（福井からの申し入れ）。
- ・ ハイデルベルク市青少年交流事業：7/31～予定通り実施（全員参加）
- ・ 総合ビジネス専門学校 7/30（木）、31（金）臨時休校。

3 今後の対応

- ・全施設の応急危険度判定（継続）
- ・避難所からの問合せに対し、夜間電話対応体制

4 その他

○BCP に基づき、優先通常業務を実施。

○被災者支援について（平成28年熊本地震時のメニューを参考に確認中）

- ・【確定】教科書及び学用品の支給（指導課・学務支援課）
- ・【確定】公営の児童育成クラブの利用者負担金の減額（放課後児童育成課）
- ・【確定】就学援助について（学務支援課）
- ・【確定】熊本市奨学生の募集（家計の急変等）（学務支援課）
- ・【確定】熊本市奨学金貸付金の返還の猶予（学務支援課）
- ・【確定】被災児童生徒の指定校変更・区域外就学許可（学務支援課）
- ・【確定】児童生徒の心のケア（総合支援課）

○学校聞き取りによる市立学校児童生徒の安否確認について

■児童生徒安否確認状況 2026.7.31 14:00 時点

単位:人数

校種	児童生徒数	無事	負傷	調査中
1. 小学校	38,776	38,745	23	8
2. 中学校	19,389	19,382	7	0
3. 高等学校	1,390	1,388	2	0
4. 幼稚園	143	143	0	0
5. 特別支援学校	159	159	0	0
6. 専修学校	117	117	0	0
計	59,974	59,934	32	8

■負傷等の内訳

	校種	軽傷者	重症者	計
1	小学校	22	1	23
2	中学校	7	0	7
3	高等学校	2	0	2
4	幼稚園	0	0	0
5	特別支援学校	0	0	0
6	専修学校	0	0	0
		31	1	32

※重症者は全治1か月以上の負傷者を計上

- ・安否確認と合わせて、「心のケア」が必要な児童生徒を把握しカウンセリングを実施。
- ・今後見込まれる SC 派遣の増加に要する経費については、補正予算での計上に向けて精査する。

令和8年（2026年）7月31日14時00分 時点※下線部は前回からの変更箇所

1 被害状況

火災 6件（5件）

救助 12件（9件）

救急 465件（65件）

非常災害件数 43件（43件）

（ ）内は当災害に起因する事案

119番着信件数 1008件

2 対応状況

【管轄内】

消防局第1非常災害体制（376名態勢）にて対応中

【管轄外】

○熊本市県内応援隊 1隊3名（派遣場所 八代市）2隊9名（派遣場所 イオンモール熊本）○緊急消防援助隊(陸上部隊) 8県 345隊 1,141名（活動場所 嘉島町、八代市）

※福岡県、佐賀県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県、広島県、岡山県

3 今後の対応

今後も災害状況に応じて対応

4 その他

熊本市消防局業務継続計画（震災対策編）に基づき、「救急救命活動」、「被害状況情報収集」を最優先事項として対応する。

令和 8 年（ 2 0 2 6 年） 7 月 3 1 日 1 7 時 0 0 分時点

1 被害状況

- ・ 負傷者なし
- ・ 施設（車両やレール等）の被害なし
- ・ 大江局舎における局会議室壁面の変形、執務室天井・壁面の破損、トイレの便器損傷、エレベータ停止
- ・ 上熊本車庫における執務室壁面の破損、自動ドアの不具合
- ・ 熊本駅前交番前の電車信号における進行信号の不具合：7/29 対応完了（始発便にて確認→15:30 完了）
- ・ 上熊本車両工場における内壁ボード脱落、鉄骨柱耐火ボード破損・脱落、敷地内一部地盤沈下
- ・ 上熊本車両工場内ピット入口レールの一部に変位あり（現在のところ基準値内であり通行可）

2 対応状況

日付	時刻	対応状況
7 月 2 8 日	1 6 : 2 7	地震発生
	1 6 : 4 0	交通局総務課 安否確認済
	1 7 : 0 1	交通局運行管理課（営業所除く） 安否確認済
	1 8 : 3 0	交通局営業所 安否確認済
	1 8 : 5 1	施設安全確認済（上熊本車両基地除く）
	2 0 : 1 5	施設安全確認済（上熊本車両基地）
	2 2 : 2 0	全車両入庫完了
7 月 2 9 日	5 : 5 0	始発より全線で運行を開始
	1 2 : 0 9	日本郵政前カーブにおけるレールの一部損傷のため区間運休
	1 3 : 3 0	補修が完了し安全性が確認されたため区間運休解除
	2 2 : 1 9	西区震度 4 の速報を受け注意運行を実施
	2 2 : 3 0	市内震度 3 以下の続報を受けて注意運行を解除

3 今後の対応

①所管施設及びイベントの対応方針

特になし

②所管業務の対応方針（BCP）

- 〔 7 月 2 8 日 〕 全線運休
- 〔 7 月 2 9 日 〕 全線運行再開（地震の発生状況等により随時判断）
- ・ 始発より全線で通常どおり運行を開始
 - ・ なお、始発便は安全確保のため通常より速度を落として運行
 - ・ 利用者には、時間に余裕をもってお越しいただくよう公式 X で事前に周知
- ※今後、震度 5 強以上の強い揺れが発生した場合は、安全確認のため運行を見合わせる場合あり

③被災者支援について

特になし

4 その他

- ・ 災害ボランティア輸送支援を検討中（運賃無料の取扱い）
- ・ 一日乗車券等の払戻手数料減免

令和8年（2026年）7月31日 16時00分 時点

※前回からの変更点は下線

【上水道】

1. 管路施設・・・管路の破断により漏水が生じることで断水の原因となるもの

・被害と対応状況

場所不明の漏水箇所が多数あり、調査による場所の特定作業を継続中

現在、100124 箇所で漏水を確認し、順次修繕を実施

その結果、富合町の一部(約 5,500 戸)の断水は解消した。(ただし水圧低下の状態)

舞原地区で昨晚から試験通水を実施したが想定以上に管路の破断があるため漏水が多数発生

南区川尻地区における約 12,000 戸の水圧低下は解消

・市民への影響

南区城南町の舞原地区、富合町の一部において約 8,7003,200 戸が断水

富合町の一部において、約 5,500 戸が水圧低下の状態

・今後の対応

断水及び水圧低下解消に向け、引き続き試験通水による漏水箇所の特定及び修繕作業を実施

2. 取水井戸・・・井戸周辺の地盤のズレ等により水に砂が混じり濁水の原因となるもの

・被害と対応状況

101本の井戸のうち依然、4本で濁りが継続中。

・市民への影響

北区、西区及び中央区の約 29,00057,000 戸において、濁水が発生

濁水が増えた要因は、余震が頻発し、日々の数値変動が多い中、1日分の検査結果のみで基準をクリアしたと判断したこと。

濁水は飲料用としては利用できないが、生活用水(トイレ、清掃など)には利用可(局HPで周知済)

・今後の対応

濁水解消に向け、引き続き残る4本について排水作業を実施

3. 応急給水

・8:00 から、断水及び水圧低下対応の応急給水を実施

城南町火の君文化センターに給水車3台(自衛隊2台、本市 1 台)及び給水用アルミタンク1台を配置

南区の小中学校109 校において、既設の貯水機能付給水管へ充水し、使用可能とする

・8:00 から、濁水対応の応急給水を実施

西区の小学校 1 校及び北区の小中学校46 校において、既設の貯水機能付給水管へ充水

4. 支援の現状

・日本水道協会九州地方支部へ支援要請済(福岡市から6名派遣済)

・日水協本部及び国交省からもリエゾン派遣

・山鹿市・荒尾市の給水車各 1 台は火の君文化センターの補給に従事

・奈良県広域水道企業団・京都市・海南市の給水車各1台は31日到着、同日午後から北区の小中学校に配置

【下水道】

1. 管路施設

・被害と対応状況

優先順位(管路の重要度、震源地からの近さ、熊本地震の被災規模等)を設定し、被災調査を実施
7月29～30日までに南区城南町、富合町、東区沼山津など計212882kmの詳細調査により、
合計0.2540.8kmに滞水などを確認

・市民への影響

下水道の使用に影響はない

・今後の対応

引き続き前回被災の大きかった東区沼山津周辺などを調査(本日調査完了予定)
確認された滞水などは、後日管内のカメラ調査を実施
異常が確認された場合は対策を実施

2. 浄化センター、中継ポンプ場

・被害と対応状況

東部浄化センターの3系列のうち1系列で新たに比較的大きな被害を確認、詳細調査のため系列
停止。全体の水処理に影響なし

その他の施設でも被害が出ており、通常の水処理を継続しつつ復旧作業を実施

・市民への影響

下水道の使用に影響はない

・今後の対応

東部浄化センターは2系列で運用可能なため、停止中の1系列は設計、復旧工事を予定
その他の被害は、復旧作業を継続中

3. 支援要請

・「大都市ルール」(下水道災害時における大都市間の連絡・連携体制に関するルール)に基づき、大
阪市(総括都市)から2名1班が派遣され本市の状況を確認中

【工業用水道】

○被害と対応状況

・1か所で漏水を確認するも、本日正午から断水を伴う応急復旧工事を実施(全受水企業に事前説
明済)

・工事は13時に完了し通水を再開

○企業への影響

・断水している企業はなし

・2号井の運用開始に伴う水質の変化は説明済

○今後の対応

・他の漏水の可能性も想定し、配水池の水位を注視

【被災者支援】

・水道料金及び下水道使用料の減免等を実施

【他の自治体(県南)への支援】

1, 上水道

・国の要請により日水協熊本県支部長都市として、より被害の深刻な八代市へ8月1日から先遣隊5名を派遣予定

2, 下水道

・「全国ルール」(下水道事業における災害時支援に関するルール)に基づき、現地リーダー都市として八代市への被災調査の支援要請を受理

・本市、被災状況が把握できたことを踏まえ、より被害の深刻な八代市への職員派遣を決定

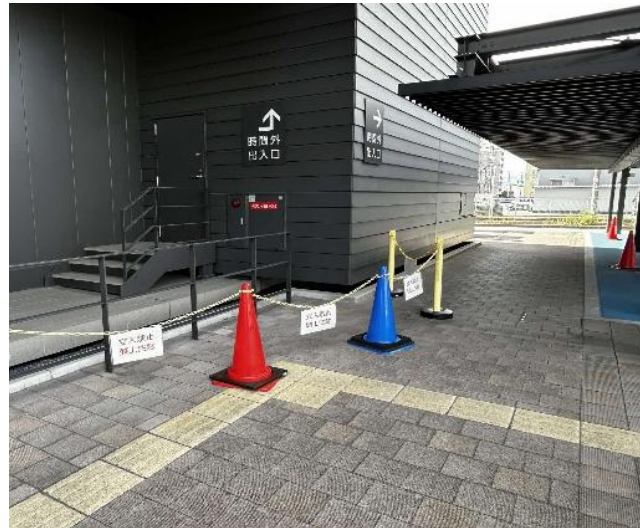
・8月2日から現地本部3名、調査班3班(1班4名体制)、計15名を派遣予定

1 被害状況

入院患者、職員 被害なし

施設 被害あり

(1) 病院棟・立体駐車場渡り廊下一部損壊（下方は一部通行規制、渡り廊下は通行可）



(2) 正面玄関前縁石破損



2 対応状況

救急患者受入状況（重症：10名、中等症：50名、軽症：22名、計：82名）

熊本労災病院へ DMAT 職員 3 名派遣

熊本総合病院から負傷者の受入れ 5 名（へり：1 名、DMAT 陸路：4 名）

3 今後の対応

受入れ状況を見ながら医療者の増員の判断を行う

4 その他

- ・ 所管施設及びイベントの対応方針

7月29日（水）は通常通り開院

- ・ 所管業務の対応方針（BCP）

診療体制：通常通り診療（外来・入院・手術・救急受入れ）

トリアージブース設置：1階エントランス（医師6名、看護師9名で対応）

→7月29日7時：一時閉鎖

グリーンゾーン（救急外来前）



イエローゾーン（1階エントランス）



レッドゾーン（救急外来）



熊本総合病院からのヘリ受入れ



令和8年（2026年）7月31日 12時00分 時点

1 被害状況

- ・所管施設のうち、中央・大江・五福公民館、土木センターについては大きな被害なし。
- ・コミセンで不具合発生 7件
(天井にヒビ1、ドアが閉まらない1、水が止まらない1、エアコン損壊3、備品破損1)
- ・道路等の被害状況については、別添1のとおり

2 対応状況

- ・道路等の被害に対する対応状況は、別添1のとおり

3 今後の対応

- ・引き続き、被害状況の把握に努め、適切に対応していく。

4 その他

①所管施設及びイベントの対応方針

- ・中央、大江、五福公民館は、避難所として供用中
- ・公民館での講座等を中止。
- ・幼児健康診査やまちセン主催のイベントを中止。

②所管業務の対応方針（BCP）

災害対応業務を最優先にあたるため、通常業務はBCPに基づき、窓口数及び対応職員数を減らして対応する。来庁者に対しては手続きに時間がかかることを丁寧に説明、可能であれば後日の来庁をお願いしており、市公式ホームページ、LINE、エックス、中央区インスタグラム等で周知している。

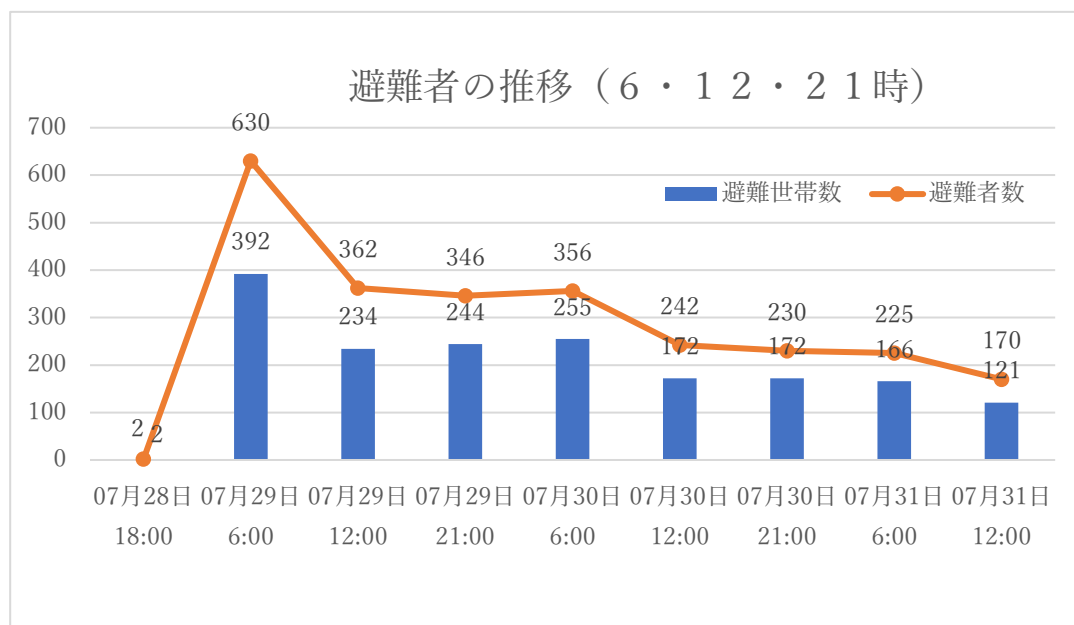
③避難所の状況（7月31日 12：00現在）

開設避難所 42か所 （開設41か所、ペット避難所1）（避難所は全て空調が整っている）

世帯数 121世帯

人 数 170人

開設不可の避難所は 5か所 （エアコン設置無し3、停電2）



武蔵館



総合体育館



大江公民館



白川小



五橋公民館



中央区の避難所者状況（聞き取り）							
	住家の状態	り災証明の有無	帰宅・居住再開の見込み	帰宅できない理由	現在困っていること	今後の希望	入浴
A	建物内に立ち入れるが居住は困難	なし	自宅に戻って生活できる	余震への不安・家財の散乱	心身の不調・片付け	災害見舞金・家財片付け支援	入ってる
B	建物内に立ち入れるが居住は困難	なし	一時的には戻る	余震への不安・家財の散乱	心身の不調・食糧・飲料	災害見舞金	入ってる
C	入ることができる	なし	自宅に戻って生活できる	余震への不安	住まい	健康相談	入ってる
D	入ることができる	なし	自宅に戻って生活できる	余震への不安	片付け・災害ゴミ	り災証明に関する相談	入ってる
E	入ることができる	なし	自宅に戻って生活できる	不明	不明	不明	入れてない
F	入ることができる	なし	自宅に戻って生活できる	余震への不安	食料・飲料水	被害認定調査・災害見舞金	入っている
G	建物内に立ち入れるが居住は困難	なし	自宅に戻って生活できる	余震への不安	食料・飲料水	り災証明に関する相談	入っている
H	ライフラインが停止	なし	自宅に戻って生活できる	水道が使えない	心身の不調	応急仮設住宅・健康相談	入れてない
I	ライフラインが停止	なし	一時的には戻る	水道が使えない	生活資金・住まい	不明	入れてない
J	ドアが壊れた	なし	修理後に戻る予定	高齢者・障がい者がいる	片付け・災害ゴミ	不明	入れてない

④保健師の巡回

- ・ 事前に開設中の避難所電話連絡を行い、要支援者の報告があった8か所を7班で巡回を行った。
緊急対応が必要な方はいなかった。（7月28日 22：45）

- ・ 6 班で中央区内の 3 8 避難所 を巡回。要支援者への架電（1 2 5 件）を実施。（7 月 2 9 日）
- ・ 専門職（管理栄養士、歯科衛生士）が避難所巡回開始。（7 月 2 9 日）
- ・ 福祉避難所へのトリアージ 5 件
- ・ 3 班で中区内の 1 2 避難所 を巡回（7 月 3 0 日）

避難所や在宅避難者からのニーズ

（避難所）

- ・ エレベーターが停止しており帰宅できない。
- ・ 和式トイレが使えない、簡易トイレをいれてほしい。
- ・ ライフラインが止まり、入浴ができない。体拭きシートが欲しい。

（在宅）

- ・ どこの店があいているかわからない。（おむつを買いたい）
- ・ ガソリン不足で遠くに買い物に行けない。

⑤まちづくりセンター地域担当職員の活動

- ・ 保健こども課の保健師と一緒に校区を巡回（7 月 2 9 日～）。
- ・ 校区自治協会長等から、地域の被害状況のヒアリングや地域の巡回を実施。

⑥保護課の対応

- ・ 保護受給者の安否確認等を継続中。（7 月 2 9 日～）

⑦被災者支援関係

- ・ 地震被害を受けたごみの処理手数料の減免（7 月 2 9 日から受付）
- ・ り災証明（7 月 3 0 日から窓口で受付開始）

< り災証明対応状況（7 月 3 0 日） >

電話相談… 4 2 件

窓口対応… 4 1 件（即日発行：2 0 件 / 調査希望：1 4 件 / 相談のみ：7 件）

- ・ 避難所で避難者の住家の被害状況や希望する支援等についてアンケート調査を行う。（7 月 3 0 日から）



①道路照明(デザイン灯)

- ・ 中心市街地周辺、熊本高森線(電車通り、県庁通り)の点検を終え、異常ないことを確認済

②橋梁

- ・ 龍神橋において伸縮装置周辺の地覆コンクリートのひび割れ(通行には支障なし)
- ・ 子飼橋において伸縮装置周辺の地覆カバー破損(通行には支障なし)
- ・ その他の白川にかかる橋梁及び御幸橋の点検を終え、異常ないことを確認済
- ・ その他の橋梁については、随時点検中

③トンネル、大型カルバート

- ・ 段山トンネル、子飼橋アンダーパスカルバートの点検を終え、異常ないことを確認済

④歩道橋

- ・ 中央区管内の12か所の歩道橋の点検を終え、異常ないことを確認済
- ・ 新水前寺連絡通路において、エレベーター(2台のうち1台)が故障。故障中の案内設置済

⑤水路関係

- ・ 藻器堀川、天明新川、旧天明新川、坪井川の護岸の点検を終え、異常ないことを確認済
- ・ 大井手川は護岸のひび割れを1か所確認→土木センターで対応予定
- ・ 井芹都市下水路で文化財課所管の石橋の部材が落下。文化財課と対応を協議中

⑥熊本城被災に伴う規制関係

- ・ 熊本城石垣変状による新堀橋～新町区間の通行止めを実施中。誘導員2名体制で規制中。
(本日午後、熊本城総合事務所と開放時期等について協議予定)

令和8年(2026年)7月 31 日14時 時点

1 被害状況及び対応状況

- ・沼山津3丁目浄福寺門の倒壊 : カラーコーンで交通規制済(車両通行止)
- ・託麻まちづくりセンターホール天井一部のはげ落ち :
和室・茶室・研修室 ABC を避難場所として対応
- ・新生1丁目の電話線垂れ1件 : 九州電力へ連絡済
- ・沼山津1丁目の電柱の変圧器損傷他2件 : 九州電力へ連絡済
- ・水前寺江津湖公園管理棟の窓破損 : 破損部応急処置
- ・上南部1丁目路面損傷 他 25 件 : 25 件は現地調査し補修等完了
上南部1丁目路面損傷 1 件は舗装業者により現場補修作業中
- ・倒壊した危険ブロック塀(15 件) : カラーコーンで立入禁止措置対応済
- ・漏水他 3 件(広木町・沼山津・秋津町秋田) : 水道維持課へ漏水補修依頼済
- ・秋津町秋田の石碑倒壊 : 敷地内へ移動・カラーコーンにて養生済
- ・東区管内避難所状況 : 33 施設 避難世帯62世帯 避難者数81人
エアコン設置なしの避難所はなし
- ・小楠公園の石垣のはらみ : カラーコーンで養生。後日修繕を検討。

2 今後の対応

- ・倒壊した危険ブロック塀(15 件) ➡ 立入禁止措置など 15 件すべて対応済
- ・建築指導課から提供の危険ブロックリスト(16 件) ➡ 現場確認済み 16 件(損傷なし・規制不要)
- ・避難所運営について
本日(7/31)17時に16避難所を閉鎖予定
避難所開設数 33か所 → 17か所
- ・明日(8/1)夕食から最速で弁当を提供予定
- ・備蓄用飲料水と備蓄食料は提供中

3 その他

【所管施設の対応方針】

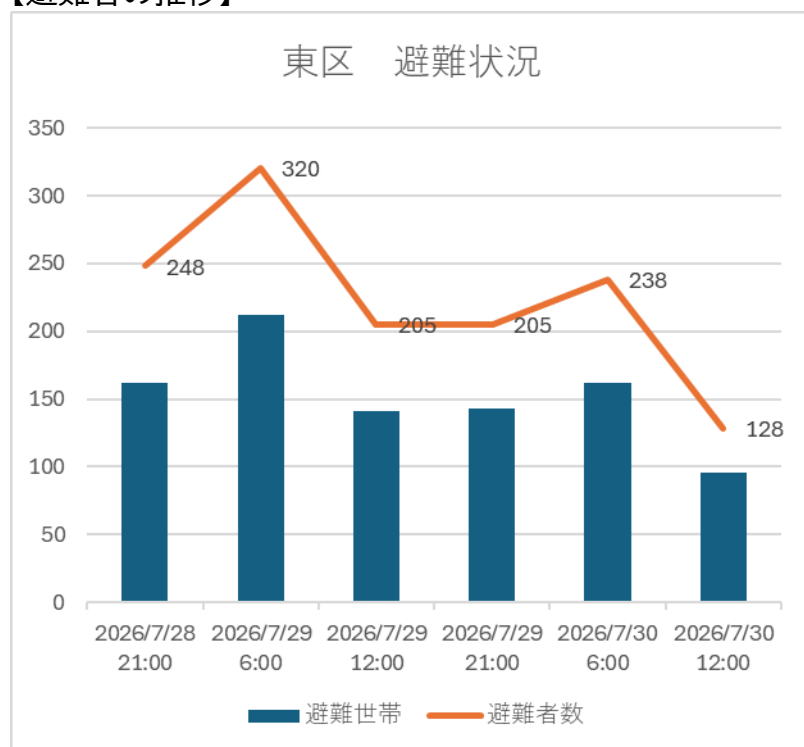
- ・託麻・東部・秋津まちづくりセンター・公民館は避難所開設のためすべての講座等中止
- ・各課(所)イベントについてもすべて中止

【所管事務の対応方針】

- ・避難所巡回(健康観察等)
- ・ごみ収集や廃棄物処理及び公害に係る相談等対応
- ・市民相談対応(町内自治会等)
- ・戸籍に関する業務
- ・災害時要援護者避難支援に関すること
- ・福祉に関する総合的相談・支援(高齢者・障がい者等)
- ・地域包括支援センターに関すること
- ・生活保護者の安否確認等
- ・要保護児童に関すること
- ・妊婦等の保護に関すること

・HP、Instagram及び窓口に災害対応による職員数の減少により時間がかかる旨の掲示を行っている。

【避難者の推移】



【避難所の状況】



【避難者が帰宅できない理由について】

- ・停電中でエアコンの使用ができないため。
- ・自宅の壁にヒビが入っているため転居先を探しているため。
- ・家具が倒れ高齢のため片づけができないため。
- ・余震が続いていて不安なため。
- ・夜に大きな地震がきたら不安なため。

【問い合わせの多い項目】

- ・ブロック塀の撤去について
- ・災害ごみの受付について(仮置き場の設置はあるか・家電4品目の捨て方について)
- ・ごみゼロコールが繋がらない(1日50件程度)

令和8年（2026年）7月31日 16時00分 時点

1 被害状況

【西区所管の公共施設】

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| (1)西区役所（敷地内の路面タイルの隆起、ひび割れ） | ⇒つまづく恐れのある隆起部分に
カラーコーン設置 |
| (2)西部公民館（本棚の倒壊） | ⇒撤去済 |
| (3)花園まちづくりセンター（ホールのエアコン不具合） | ⇒復旧し、エアコン使用可能 |
| (4)河内まちづくりセンター（ブレーカーが落ち空調が効かない） | ⇒復旧し、エアコン使用可能 |

【土木センター所管の土木施設】

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| (1) 空家家屋倒壊の恐れによる通行止め（西区島崎5丁目） | ⇒未定 |
| (2) <u>歩道の段差解消等（西区中原町他2件）</u> | <u>⇒補修完了</u> |

【復旧の目途】

2 対応状況

(1)指定避難所への避難者

西区指定避難所 26箇所 28世帯 45人 すべての避難所でエアコン対応の部屋使用
西部環境工場の避難者を、工事のため閉鎖していた西部公民館へ8月1日午前7時に移動

○西部公民館



○花園公民館



(2)保健師による指定避難所の巡回など

①本日までに指定避難所 35か所(延)を巡回。

健康相談（体調確認、熱中症予防等啓発）及び避難所の衛生環境への助言と支援を実施。

7/31は避難者が多く、継続フォローが必要な要配慮者のいる 10 避難所を巡回。

②保健師が把握している在宅の要支援者への電話フォローを継続実施（88世帯 196人に実施）

(3)生活保護受給者の安否確認 7/29～

(4)罹災証明申請窓口の開設 7/30～

受付件数 105件

(5)各避難所でのアンケート調査の実施 7/30～

3 今後の対応

(1) B C P (業務継続計画)に基づく取り組み

- ①避難所運営を含めた災害対応業務に注力する
- ②通常業務に従事できる職員が少なくなるため、区役所窓口内に、災害対応のため手続きに時間がかかる旨を記載した案内紙を掲示済（ホームページでも周知）

4 その他

地域主催のイベントについても開催するかどうか、確認を行っていく

令和8年（2026年）7月31日 16時 時点

1 被害状況

○南区役所管内所管施設被害状況について

- ・区役所庁舎 一部損傷（ガラス破損・断水再発生）
- ・富合まちづくりセンター 一部損傷（漏水）、ホール空調運転不能
- ・城南まちづくりセンター 一部損傷（断水・ガラス破損）

○南区土木センター管内 土木施設被害状況について

【被害状況】

【対応状況】

- ・沿線建物倒壊による道路通行止め 3路線
 - 南区川口町 1651-1 地先 市道川口町第 14 号線 がれき撤去し通行止め解除済
 - 南区内田町 1295 地先 市道内田町第 13 号線 地権者と協議中のため復旧未定
 - 南区城南町宮地 1113-2 市道宮地第 8 号線 通行止め解除済
- ・道路照明等転倒 1か所
 - 南区南高江 2 丁目 374-4 地先 県道川尻宇土線 撤去完了済
- ・マンホールの隆起による道路損傷（水道管漏水）1か所
 - 南区出仲間 8 丁目 776-2 地先 国道 266 号 復旧済
- ・舗装路面に縦断方向の亀裂が発生（緑川右岸堤防）
 - 南区野田 1 丁目 542-8 地先 主要地方道熊本嘉島線 関係機関協議中のため復旧未定
- ・道路のひび割れ 1か所
 - 南区海路口町 3633 地先 海路口町市道 復旧済
- ・橋のジョイント及び道路との段差
 - 城南町隈庄 869 地先 市道阿高沈目第 1 号線 復旧済
 - 城南町沈目 1626-1 地先 市道舞原沈目第 1 号線 7/30 復旧予定
 - 城南町沈目 1450-1 地先 市道阿高沈目第 1 号線 7/30 復旧予定
 - 城南町築地 927 地先 市道坂野築地第 1 号線 7/30 復旧予定
 - 城南町鰐瀬 2864-4 地先 市道鰐瀬第 3 号線 復旧済
- ・舗装路面に横断方向の亀裂が発生
 - 南区富合町榎津 645-1 市道杉島榎津第 1 号線 復旧済

2 対応状況

○南区役所管内避難状況について 避難世帯数 220 世帯、避難者数 489 人

- ・避難所開設 36 か所（全 43 か所中）
- ・新たに閉鎖した避難所は、隈庄小、御幸小の2か所。隈庄小は、断水し、エアコンも故障、御幸小は、断水し避難所としての継続が不可となった。なお、2か所とも避難者は無
- ・開設不可の7避難所については、建物の損傷、断水及びエアコン設置の無い避難所
- ・開設済 36か所の避難所のうち、避難所運営委員会参集済が 6 か所、断水 5 か所
- ・停電と断水のため、熱中症予防として、車中泊への誘導を行い、移動手段の無い方については、消防団により近隣避難所へ移送完了（47 人）
- ・停電していた城南地域避難所 4 か所の電気復旧により、全避難所のエアコン利用可能となった
- ・そのため、消防団にて移送先から、元の避難所への再移送対応済
- ・断水中の 5 か所の避難所についても、備蓄用飲用水と備蓄食料にて朝食対応済
- ・避難者が多く、断水している火の君文化センターへ、アイシン九州(株)の災害時協力井戸水を使用し給水対応を行い、併せて、仮設トイレ 5 基を設置した

○保健師による避難所巡回（要配慮高齢者・乳児の把握、感染対策や健康状態の確認）

- ・7/28 基本避難所 6 か所 3 班体制で巡回

- ・7/29 開設避難所 38 か所及び車中泊者へ巡回中
城南町の高齢者施設が被災し、避難所に 40 名避難しており、福祉避難所の要望があったが、避難所退所し施設へ戻られた

3 今後の対応

- ・災害対応を最優先に行い、業務を縮小し対応する。

4 その他

○所管施設及びイベントの対応方針について

- ・区役所庁舎は、断水が続いている。
- ・まちづくりセンター・公民館は、避難場所となっている。
- ・公民館主催イベント等は、全て中止する。

○所管業務の対応方針について(BCP)

- ・災害対応を最優先に行い、南区の BCP にそって対応する。

○地域の被害状況聞き取り(主な町内自治会)

- ・富合町杉島地区 埋立地が多いため液状化で泥土が噴出している箇所がある。
- ・富合町木原地区 屋根瓦落下や外壁の一部損壊等。地区の 1/3 程度で被害発生している。集落全体、停電、断水が続いており、車中泊も多い。
- ・城南町本町地区 崖崩れ箇所あり。停電、断水中。

○罹災証明書受付は、電子申請 7/28、窓口申請 7/30 9:00～

災害ごみ減免は、7/29から受付開始

○保健師の巡回で把握したこともへの支援物資について

品名	サイズ	個数
小児用おむつ	新生児用	10 パック
小児用おむつ(テープタイプ)	S	10 パック
小児用おむつ(パンツタイプ)	S	10 パック
小児用おむつ(パンツタイプ)	M	10 パック
小児用おむつ(パンツタイプ)	L	10 パック
おしりふき		100 個
清拭シート(介護用)		100 個
アルコール手指消毒(設置用)		30 本
液体ミルク		200 本
マウスウォッシュ(ノンアルコール・ポーションタイプ)		1000 個
離乳食(前期)		30 食
離乳食(中期)		30 食
離乳食(後期)		30 食

・子どもがいる世帯では、避難所だけでなく車中泊などをしており、一部の方から支援物資の要望があがっている。南区保健子ども課で受け渡しを行う予定。

令和 8 年（2026 年）7 月 31 日 14 時 時点

1 被害状況

(1) 北区所管の公共施設

北区役所	（エレベーター復旧済み）
植木まちづくりセンター	（植木文化ホール エレベーター復旧済み） （文化ホール楽屋出入口東側及び西側ドア開閉不能） → 業者連絡済み 点検修繕時期未定 （文化ホール舞台上に小片落下物） → 安全が確認出来るまで立入禁止措置（8 月 19 日検査予定）
北部まちづくりセンター	（図書館照明器具のずれ→ <u>復旧済み</u> ） （エレベーター復旧済み）
清水まちづくりセンター	（エレベーター復旧済み） （2 階研修室天井はがれ 応急対応不要） （和室空調故障 復旧済み） （茶室空調故障）→ 業者連絡済み 復旧未定 （図書室空調故障 復旧済み） （調理実習前廊下の部分隆起 応急対応不要）
龍田まちづくりセンター	（エレベーター復旧済み）
コミュニティーセンター	（20 か所 被害なし）
健康センター清水分室	（2 階空調故障）→ 7 月 29 日中に業者入り修理完了

(2) 北区土木センター管内の土木施設

北区土木センターが西環状道路を含めた幹線道路のパトロールを実施しており異常なし。

- ・ R7 豪雨で被害があった徳王、清水万石においては目視において異常なし。
- ・ 道路の亀裂や陥没については、現時点において確認なし
- ・ 市民からの情報及びパトロールにより発見した異常箇所（全 27 件）は応急復旧済
主な案件は、ブロック塀倒壊（8 件）、石積倒壊（3 件）、照明灯破損（2 件）、路面の段差（2 件）
公園施設の破損（5 件） ※本復旧が必要な案件は、令和 8 年 8 月中に復旧見込み

2 対応状況

(1) 避難所開設状況

※【前回報告：9 避難所に 避難者数 22 世帯 33 人】

避難所開設 41 か所

避難者数 8 避難所に 15 世帯 20 人

避難者は全て空調設備のある部屋に避難中。

避難者には水と食料を随時提供中。物資の不足なし。

避難所の大きな被害報告はない。

(2) 保健師による避難所巡回

保健師 2 名体制 2 チーム、保健師 2 名 + 栄養士 1 名 + 歯科衛生士 1 名体制 2 チームで、7 か所の避難所を巡回し、11 世帯 21 人の相談に対応 (7/31)。要配慮者 5 名 (要介護等高齢者 4 名、身体障がい者 1 名) については、保健師、ケアマネジャー等が相談対応中。

(3) 公民館貸館・主催講座予約者への対応

8/2 (日) 予約分まで中止の連絡済。

3 今後の対応

(1) 所管施設及びイベントの対応方針

避難所となっているまちづくりセンターや公民館については、避難所運営業務を最優先とする。
公民館貸館・主催講座については、8/2 (日) までの予約分について中止とする。

(2) 避難所運営

本日 (7/31) 17 時に 33 避難所を閉鎖予定

避難所開設数 41 か所 → 8 か所

4 その他

(1) 所管業務の対応方針 (BCP)

BCP の計画に基づき、遂行予定。

(2) 中止したイベント・公民館講座

日時	イベントなどの名称	開催場所	担当部署
7/29 (水) ~ 7/30 (木)	トランポリン教室 (10名×2回)	龍田公民館	龍田まちづくりセンター
7/29 (水) ~ 7/30 (木)	こどもお箒 (2回目3回目)	清水公民館	清水まちづくりセンター
7/30 (木)	親子でバッククッキング教室	健康センター 清水分室	北区役所保健こども課
7/30 (木)	クラフトバッグ作り (2/4回目)	清水公民館	清水まちづくりセンター
7/30 (木)	夏休み！初心者こども将棋教室 (18名)	北部公民館	北部まちづくりセンター
7/31 (金)	こどもの食育推進ネットワーク第1回北支部地域研修会	健康センター 清水分室	北区役所保健こども課
7/31 (金)	マインドジャーで心を整える (15名)	北部公民館	北部まちづくりセンター
7/31 (金)	認知症サポーター養成講座	龍田公民館	福祉課
8/1 (土)	こどもフラダンス (12名)	北部公民館	北部まちづくりセンター
8/1 (土)	絵画造形クラブ (12名)	龍田公民館	龍田まちづくりセンター
8/1 (土)	こどもチャレンジ公民館 (3/9回目)	清水公民館	清水まちづくりセンター
8/2 (日)	外国人日本文化体験・区長おでかけトーク (西里校区夏まつりinフードバルご出席に合わせた実施)	フードバル熊本	北部まちづくりセンター
8/2 (日)	親子で楽しむ夏の星空 ARプラネタリウム体験	植木公民館	植木まちづくりセンター
8/2 (日)	手作り棒はかりで学ぶ、重さの世界を知る教室	植木公民館	植木まちづくりセンター
8/2 (日)	日本語教室	清水公民館	清水まちづくりセンター

(3) 避難者からのヒアリング

○帰宅できない理由（エレベーター、ライフラインが使えない、地震が怖いなど）

- ・ 不安
- ・ 揺れが怖い
- ・ 自宅の壁（コンクリート）にひびが入っている
- ・ 家財が散乱している
- ・ 夫が自由に体を動かせない（避難所でも横になっている状況。意思疎通は問題なし）
- ・ ガスを利用しているが、イオンの爆発があったこともあり、恐怖心がある
- ・ 家も古くて狭い状況のなか、高さのある家具が多数あるため怖い
- ・ 鏡台が倒れたり、食器も割れている

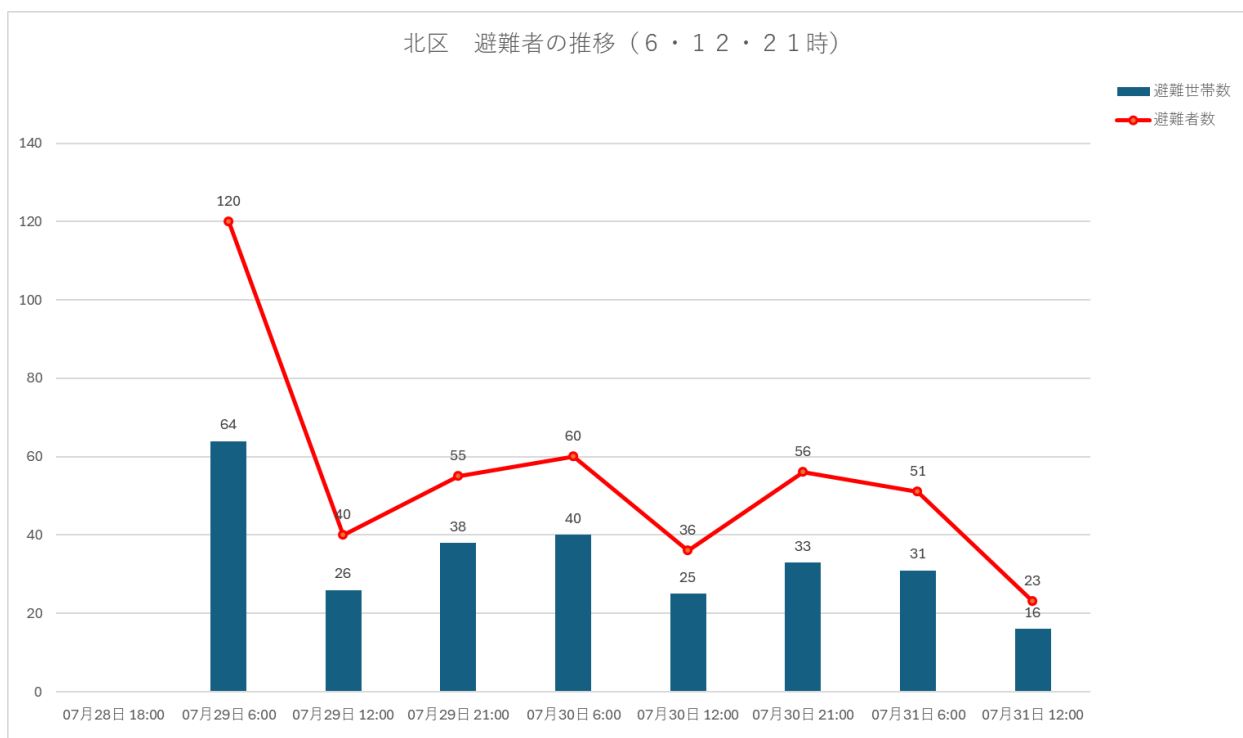
○避難者のニーズ（物資、食事等）

- ・ タオルケットが欲しい（避難所の毛布が厚め）
- ・ ガスを日常どおり使って良いかが分からない（使っても問題ないかの明確な情報を得られていない）
- ・ 食事がもらえるならもらいたい

○避難者の入浴の状況

- ・ 自宅で入浴、シャワーをしている
- ・ 28日以降シャワーや湯船での入浴はできていない。ボディタオルのふき取りはしている。
- ・ 入浴中に地震が発生したら怖いため入浴していない。

(4) 避難者数の推移



(5) 避難状況一覧

番号	避難所名称	7/31 14時	
		避難世帯数	避難者数
1	麻生田小学校	0	0
2	五霊中学校	0	0
3	植木小学校	0	0
4	北部まちづくりセンター・公民館	1	2
5	川上小学校	0	0
6	北部中学校	0	0
7	楠小学校	1	2
8	鹿南中学校	0	0
9	桜井小学校	0	0
10	山東小学校	0	0
11	植木文化センター	2	3
12	植木中央公園運動施設	0	0
13	清水まちづくりセンター・公民館	3	3
14	清水小学校	0	0
15	清水スポーツセンター	0	0
16	城北小学校	0	0
17	清水中学校	0	0
18	高平台小学校	2	2
19	田底小学校	0	0
20	龍田まちづくりセンター・公民館	2	2
21	龍田体育館	0	0
22	武蔵塚武道場	0	0
23	龍田小学校	0	0
24	龍田中学校	0	0
25	龍田西小学校	0	0
26	田原小学校	0	0
27	西里小学校	0	0
28	熊本市食品交流会館	2	3
29	楡木小学校	2	3
30	楠中学校	0	0
31	菱形小学校	0	0
32	大和地域コミュニティセンター	0	0
33	北部東小学校	0	0
34	勤労青少年ホーム	0	0
35	武蔵小学校	0	0
36	武蔵中学校	0	0
37	弓削小学校	0	0
38	山本小学校	0	0
39	植木北中学校	0	0
40	吉松小学校	0	0
41	熊本北高校	0	0
	計	15	20
	避難者が避難している避難所	8カ所	

令和 8 年（2026 年）7 月 31 日 14 時 時点

1 被害状況

農業委員会事務局 大きな被害なし（キャビネットの転倒）

監査事務局 大きな施設被害なし（PC モニター等の倒れあり）

人事委員会事務局 大きな被害なし（大型金庫の転倒あり）

選挙管理委員会 大きな被害なし

議会局

6 階 倉庫 天井剥落 2 か所
南側階段（大規模漏水）

5 階 都市整備委員会室 音響機器移動、窓際天井の剥落
経済委員会室 柱材崩落 1 か所 音響機材移動、窓際天井の剥落
特別委員会室 天井裏配管破損漏水（委員長席側）
東側倉庫天井配管より漏水
トイレ前 天井照明脇より漏水
水屋 配管から漏水（音で確認）
環境委員会室 スクリーン破損
傍聴席入口ロビー 物倒れ

4 階 給湯室
自民党控室（A 室前）配管スペースで漏水（音で確認）

3 階 壁面絵画の破損

2 階 トイレ天井剥落
総務委員会室 時計の破損
議運理事会室 東側天井から漏水
壁面にひび割れ
予算決算委員会室前ロビー 配管の大規模漏水（談話室まで被害あり）、
壁面のひび割れ
予算決算委員会室 天井剥落（パネル落下あり）、天井ひび割れ
音響機材の損傷
図書室 蔵書の散乱
トイレ 壁面にひび割れ

1 階ロビー 天井剥落
階段壁面ひび割れ

2 対応状況

(議会)・議会棟の漏水については現在対応中(管財課)。

・その他被害については、再点検し、今後対応予定。

(人委)・7月29日(水)に実施予定だった熊本市職員採用(選考)試験【夏試験】二次試験(消防職)の延期を決定し、受験予定者に電話及びメールにて連絡済。併せてホームページにも掲載周知済。

・8月1日(土)～5日(水)に実施予定だったその他職種の熊本市職員採用(選考)試験【夏試験】二次試験についても延期を決定し、受験予定者にメールで連絡済。併せてホームページ、SNS等で掲載周知済。

3 今後の対応

(議会)・当面の間、議会図書室の臨時休館

・8月3日(月)に開催予定の「高校生議会」を中止する。

(人委)・8月24日(月)に開催予定の「熊本市役所 仕事まるわかりセミナー」を中止する。

ホームページやSNS等を用いた情報発信を行い、周知を徹底する。

4 その他

(議会)・委員会の行政視察の中止可否検討(厚生委員会7月28日～30日⇒29日帰熊)

・議会業務の実施については、議会棟の被害状況を含め、正副議長と検討予定

(農委)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

・通常窓口業務の実施については、応援対策部の業務の状況によって検討。

(人委)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

(選管)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

(監査)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。